

# ハイエース 標準ボディ (200系) H25.12～ グリルマーカー 取付・取扱説明書

品番： **EXH-05**  
**EXH-05W**

この度は、IPF 製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本説明書に記載の注意事項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。  
お読みになった後も本説明書は大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

## 取付上のご注意



注意

- ・本書記載以外の取付方法による事故、および車両・製品の故障について一切責任を負いません。
- ・他の型式、車種には使用しないでください。
- ・製品の改造は行わないでください。
- ・取付け作業は必ずエンジンを停止し、パーキングブレーキを掛けた状態で行ってください。
- ・製品の力で、ケガをしないようご注意ください。

## 安全上／使用上のご注意



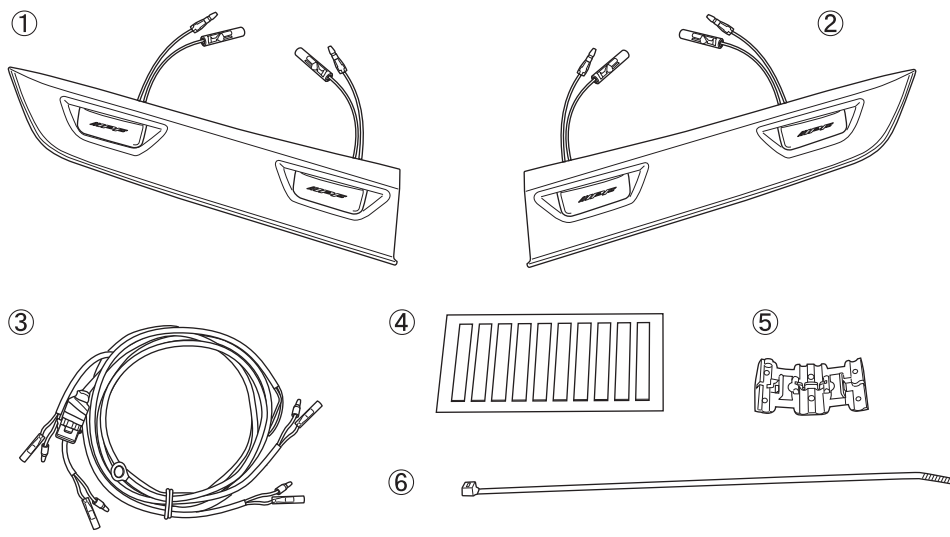
注意

- ・本製品は 12V 車専用です。
- ・本製品は IPF 製マーカールンプ専用です。  
その他のランプ取付けによる不具合には一切責任を負いません。(他社製含む)
- ・本製品の取り付けは必ずお買い上げの販売店もしくは技術力のあるショップに依頼してください。

## 車検対応について

- ・IPF 製マーカールンプとの組み合わせにより、保安基準第 42 条「その他の灯火等の制限」に準拠しておりますが、下記の取付け方をしますと車検不適合となります。  
マーカールンプが点滅、光度の増減をするような点灯接続をした場合。  
(ターンランプ、ストップランプ、バックランプ、速度表示ランプ等に連動した接続)

## 構成部品



No.	部品名	数量
①	グリルマーカー RH	1
②	グリルマーカー LH	1
③	ハーネス	1
④	両面テープ	10
⑤	エレクトロタップ	1
⑥	結束バンド	5
⑦	モール	1

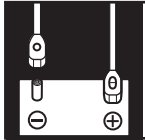
## 取付け作業前に

取付に必要な工具： 一般工具・加工用工具(ハサミ、カッター等)・検電テスター・軍手・ビニールテープ・  
ホワイトガソリンまたはイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

## ⚠ 注意

- ・コネクタや端子は確実に接続してください。
- ・オーディオなどのメモリーを記録しておいてください。
- ・取付作業は作業用手袋を着用して行ってください。(エンジンが完全に冷却してから作業を行ってください。)
- ・本ハーネスを複数繋げてのご使用は、ハーネスの発火やヒューズ切れ、車両接続先の不具合原因になりますので行わないでください。

## ⚠ 警告



バッテリーのマイナスターミナルを外してから、作業を行ってください。  
バッテリーが2個搭載されている車両は、両方共マイナスターミナルを外してください。



リレーやハーネスは、高温部から離して取り付けてください。  
(エンジン、ラジエター、過給器、排気管など)



コネクタや端子は、確実に接続してください。



ハーネスやコネクタは、強く引っ張らないでください。



ハーネスやコードは可動部でこすれたり、はさまれたり、押しつけられたりしないように取り回してください。(ペダル、ワイヤー、ドア、ベルト、プーリーなど)ハーネスやコードの被覆が損傷すると火災の原因となる事があります。



ハーネスやコードは、結束バンドやテープを使用して固定してください。



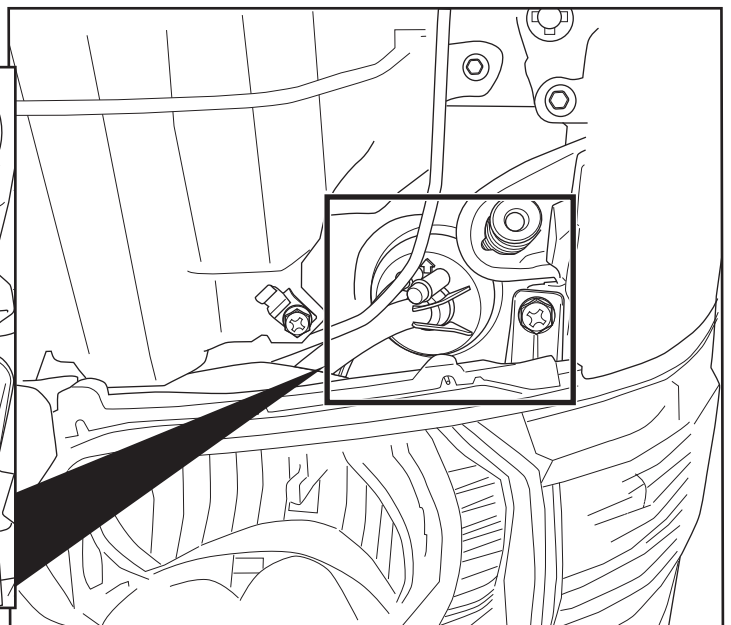
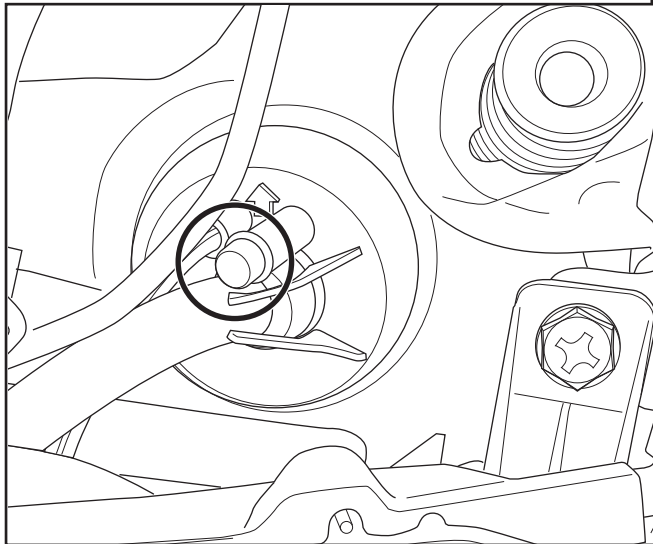
## POINT

**推奨：**紫外線や熱などによりグリルマーカー(ランプ以外)の表面が白化する場合がありますので塗装をおすすめします。(そのままお使いいただいても問題ございません)

## 1 電源の取出し

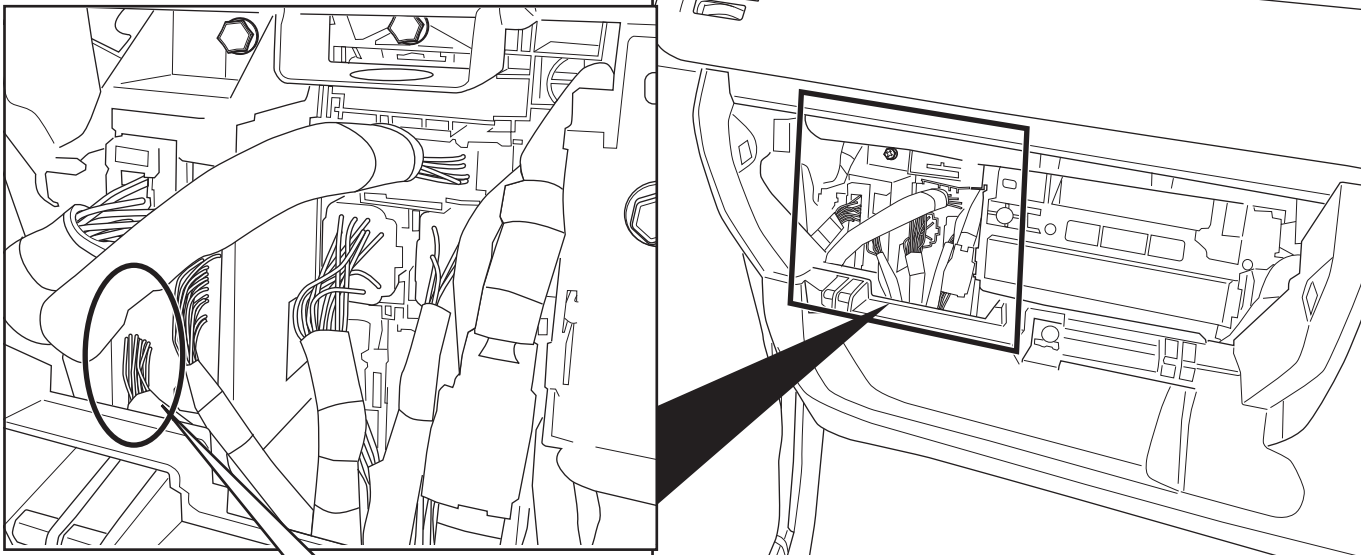
### 1.1 R8/2～ 年式(イグニッション連動のみ)

- I 左側ヘッドランプ上のグロメットの図示部分をカットしてください。

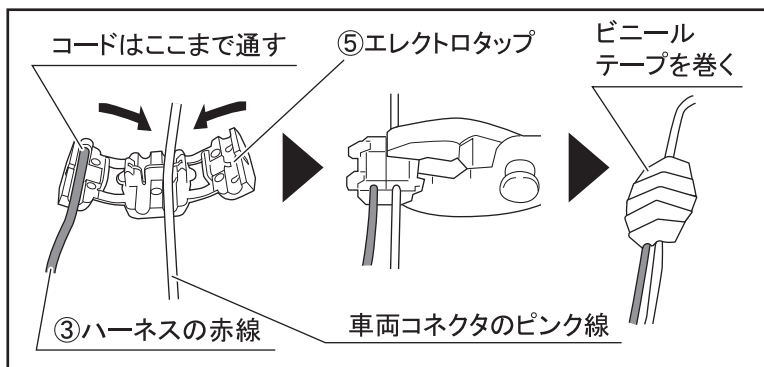
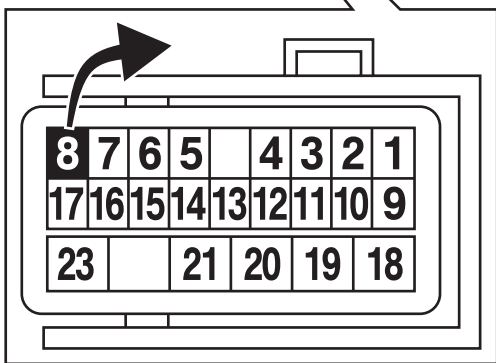


- II ③ハーネスの丸端子と端子無し側をグロメットから車内へ通してください。

Ⅲ グローブボックス裏の図示23極コネクタ(白)を外してください。



Ⅳ 車両コネクタのピンク線と③ハーネスの赤線を⑤エレクトロタップで接続し、ビニールテープ等で絶縁処理をしてください。



Ⅴ ③ハーネスの丸端子(アース線)を車両ボルトへ取付けてください。

Ⅵ 23極コネクタを復元し、③ハーネスを通したグロメット部をビニールテープ等で防水処理してください。

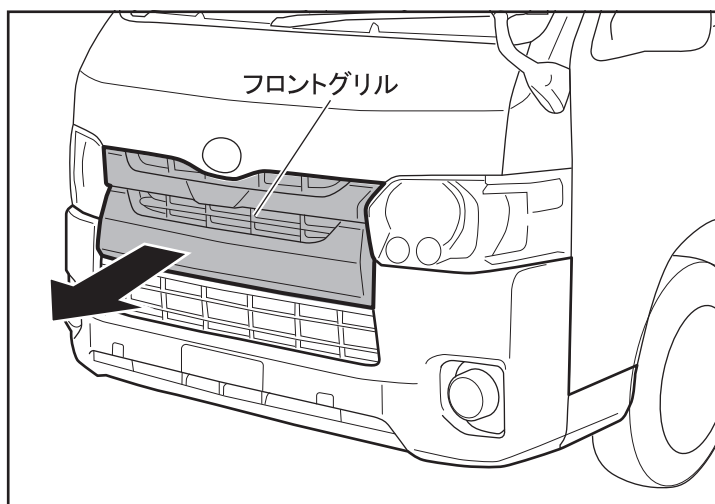
## 1.2 \_ H25/12~R8/1 年式

・ トヨタ修理書を参照し、フロントグリルを取外してください。



### POINT

取外した車両部品は復元しますので、キズ付きや紛失などに注意して大切に保管してください。



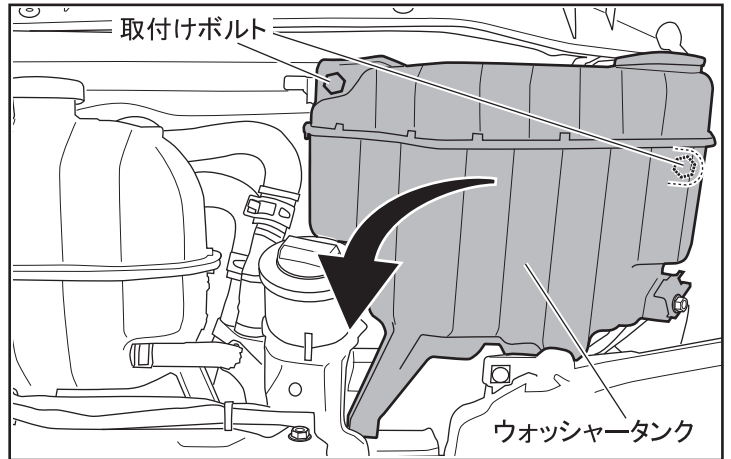
## 1.2.1 \_ イグニッションスイッチONで点灯させる場合

- I トヨタ修理書を参照し、ウォッシャータンク取付けボルト(2ヶ所)を取外し、ウォッシャータンク裏側のクリアランスを確保するために手前に少しずらしてください。

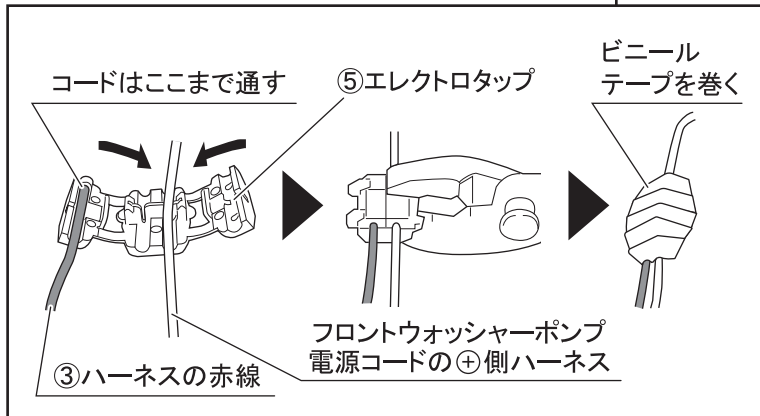


### POINT

ウォッシャー液がこぼれないように注意して作業してください。

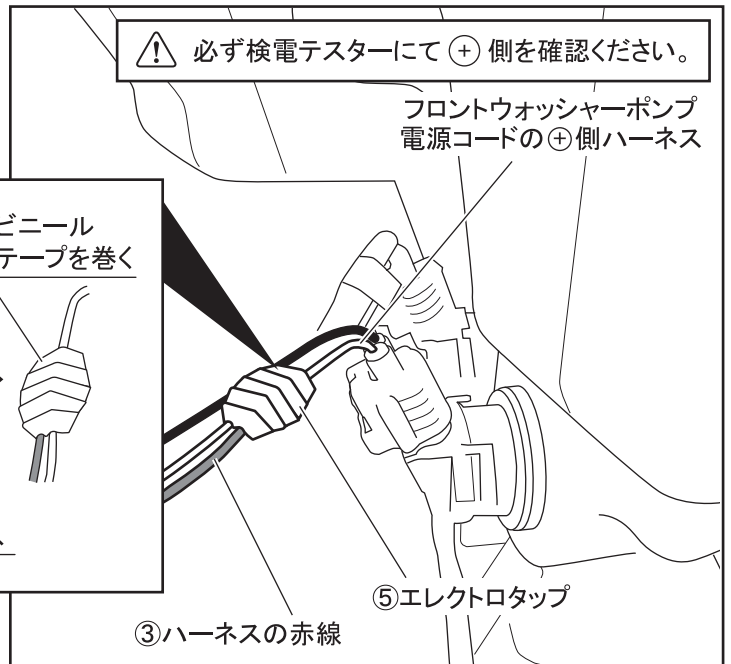


- II フロントウォッシャーポンプ電源コードの  
 ④側ハーネスと③ハーネスの赤線を  
 ⑤エレクトロタップにて接続してください。  
 ⑤エレクトロタップはビニールテープを巻き、  
 防水処理をしてください。



⚠ 必ず検電テスターにて⊕側を確認ください。

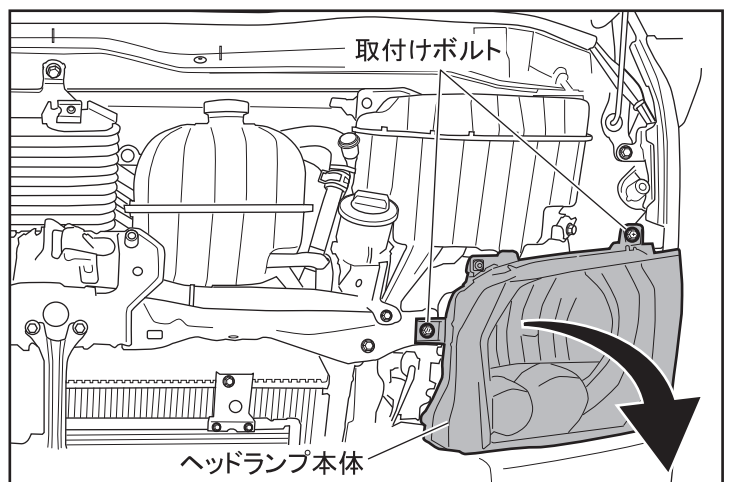
フロントウォッシャーポンプ電源コードの⊕側ハーネス



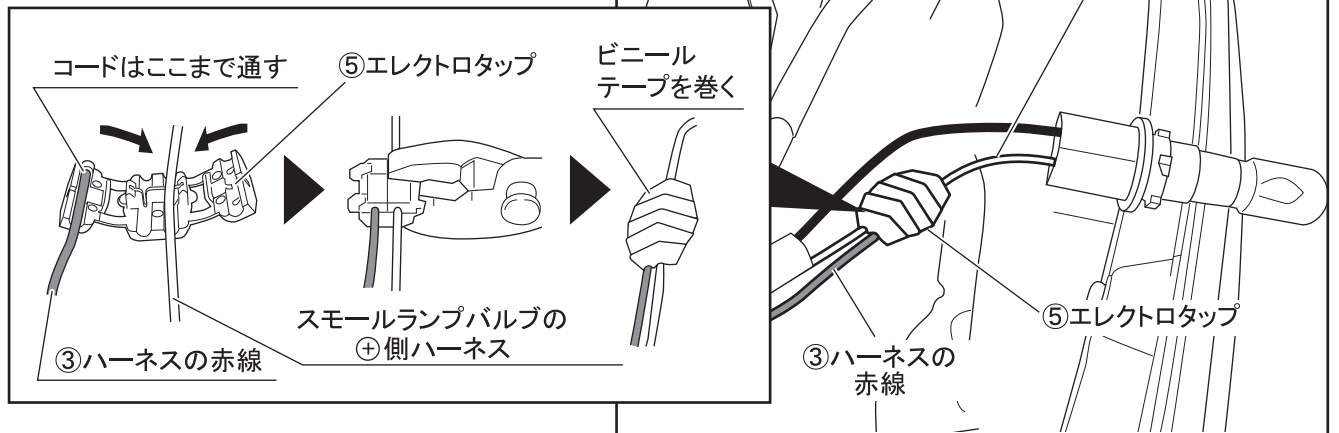
- III ③ハーネスの丸端子(アース線)を車両ボルトへ取付けてください。

## 1.2.2 \_ スモールランプONで点灯させる場合

- I トヨタ修理書を参照し、ヘッドランプ本体の取付けボルト(2ヶ所)を取外し、ヘッドランプ本体裏側のクリアランスを確保するために手前に少しずらしてください。



- Ⅱ スモールランプバルブを外し、スモールランプバルブの⊕側ハーネスと③ハーネスの赤線を⑤エレクトロタップにて接続してください。⑤エレクトロタップはビニールテープを巻き、防水処理をしてください。

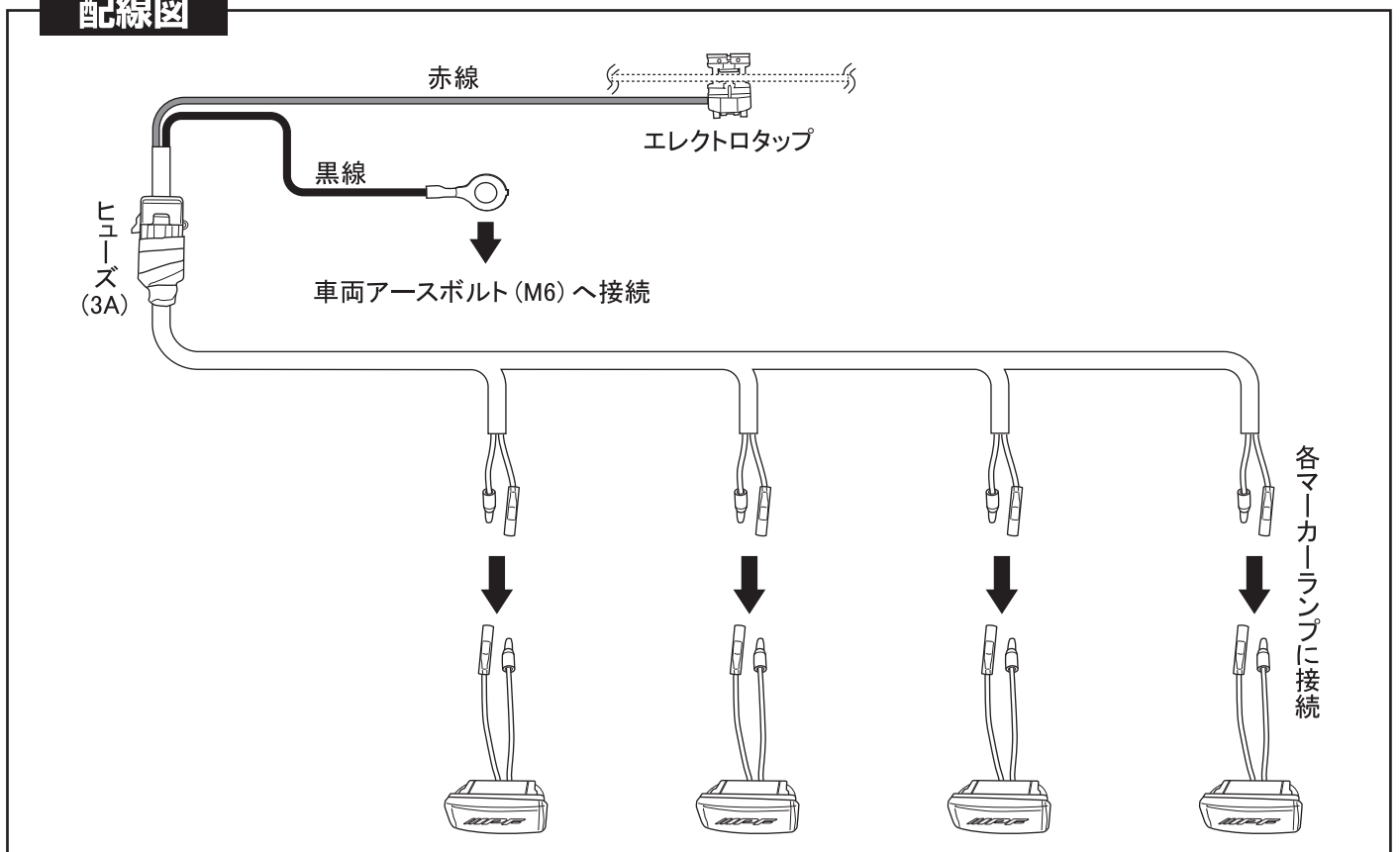


- Ⅲ ③ハーネスの丸端子(アース線)を車両ボルトへ取付けてください。

## 2\_ ハーネスの接続

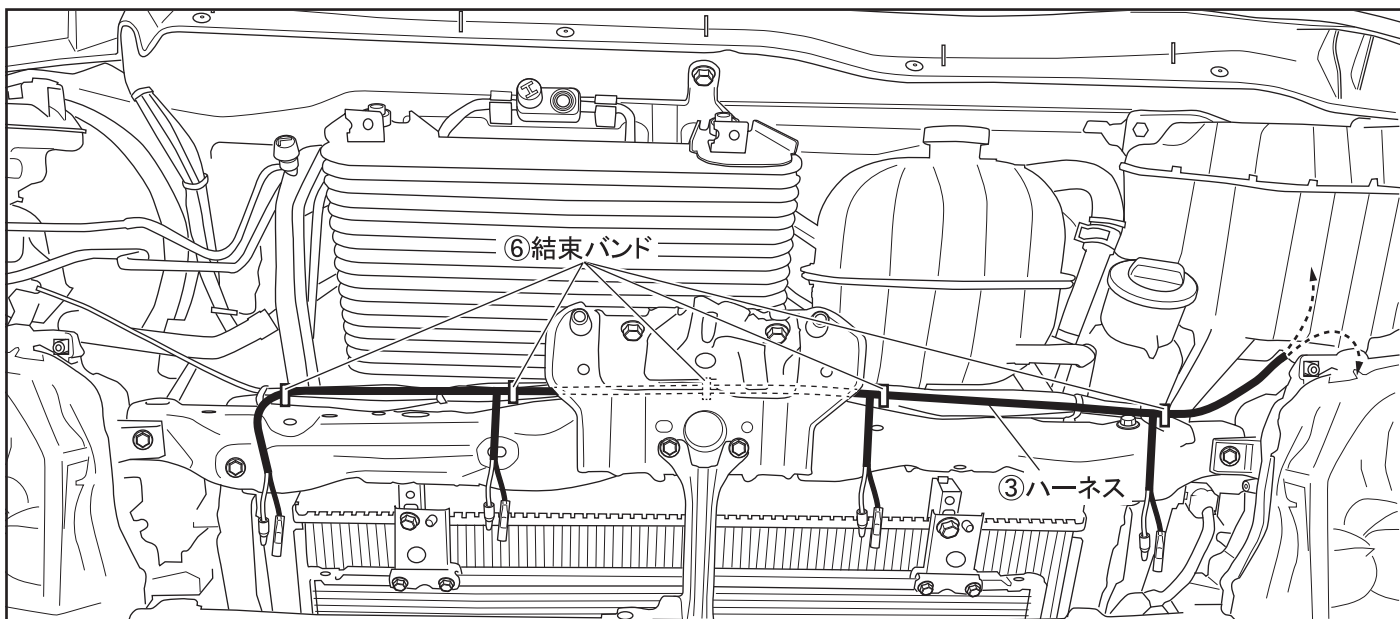
- I 図のように③ハーネスとマーカーランプを接続してください。

### 配線図



II ③ハーネスを下記のように配線してください。

③ハーネスが振れるおそれのあるところは、⑥結束バンドにて車両に固定してください。



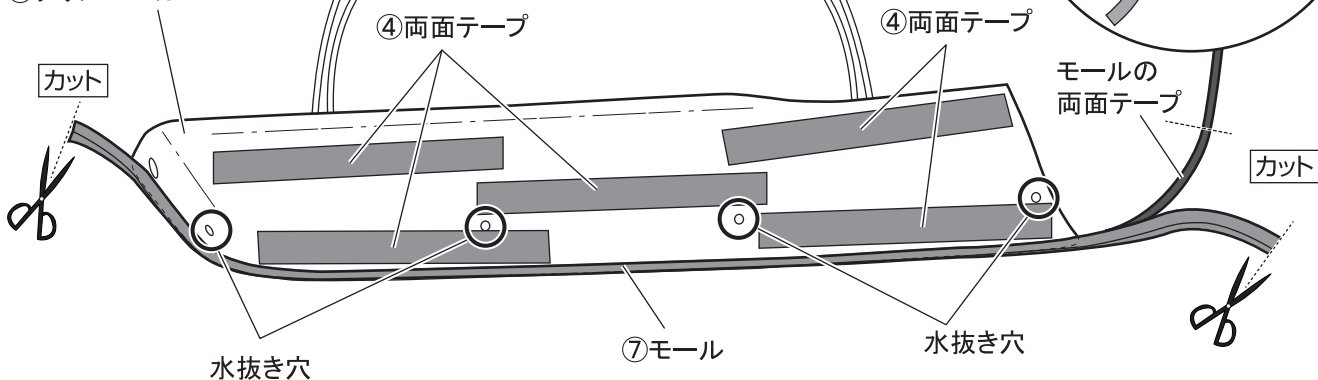
### 3 グリルマーカークの取付け

※下記のイラストはグリルマーカークLH側です。RH側は左右対称で作業してください。

- I ①グリルマーカーク RHと②グリルマーカーク LH底面を脱脂処理し、水抜き穴4ヶ所を避けて、⑦モールと④両面テープを下図を参考に貼付けてください。  
⑦モールは長めにグリルマーカークに貼付け、フロントグリルにグリルマーカークを取付けてから、フロントグリルとすき間が開かないように調整してカットします。

#### 両面テープとモールの貼付け例

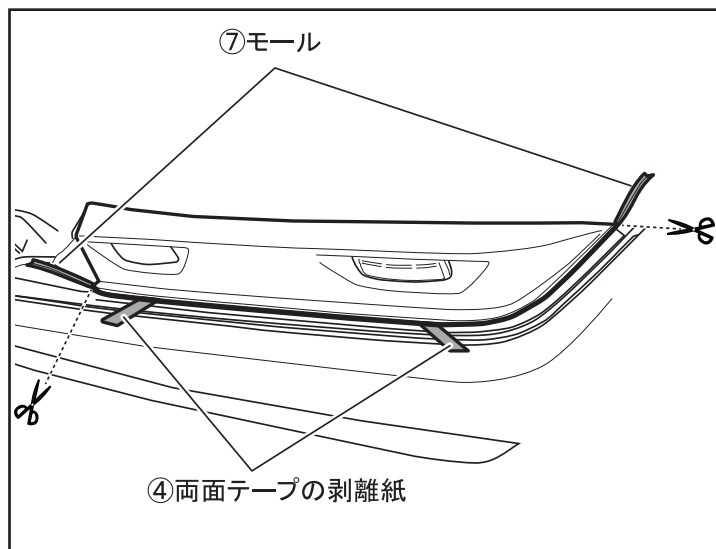
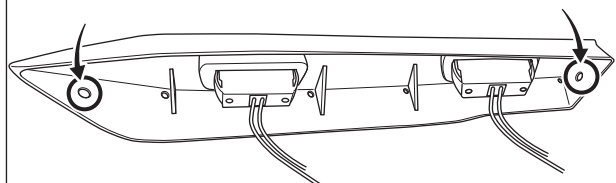
②グリルマーカーク LH



- II ①グリルマーカーク RHと②グリルマーカーク LH底面に貼り付けた④両面テープの剥離紙をはがして、脱脂したフロントグリルとグリルマーカークにすき間があかないように調整して位置決めをしてください。グリルマーカークを固定してから⑦モールをカットしてください。

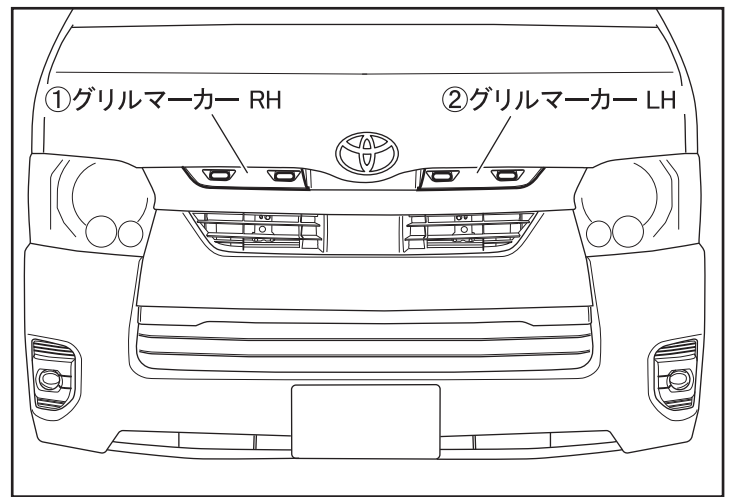
#### POINT

グリルマーカーク本体の左右の穴を利用してビスなどで取付けも可能です。



- Ⅲ ①グリルマーカー RHと②グリルマーカー LHと  
③ハーネスを接続してください。

取外した各部品を復元してください。



### 配線終了後の点検

1. バッテリーのマイナスターミナルを取り付けます。
2. 車両接続先の電源を入れ、マーカーランプが点灯するか確認してください。
3. 記録しておいたオーディオなどのメモリーをセットします。
4. スモールランプ、ヘッドランプ、ウインカーなどの電装品が正常に作動するか確認してください。
5. ハーネスやコードが振れるおそれのあるところは、付属の結束バンド、テープなどを使用して固定してください。

### 取付完了後の点検

1. ガタツキなどはないか、またボルトの締め忘れはないか確認してください。
2. ボルトは定期的に緩みなどがいないか点検してください。

### アフターサービスについて

製品についてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

問い合わせ先： **IPF株式会社** 〒370-1201  
群馬県高崎市倉賀野町2656  
TEL. 027-346-3316 FAX. 027-347-1594  
受付時間:AM9:00~PM12:00 PM1:00~PM5:00